

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(社会教育系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
45	大館市立栗盛記念図書館	谷地町	存続	機能維持のための修繕を実施
46	大館市立花矢図書館	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
47	大館市立田代図書館	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
48	大館市松下村塾	谷地町	存続	機能維持のための修繕を実施
49	大館郷土博物館	釈迦内字獅子ヶ森	存続	大規模修繕を実施
50	秋田三鶏記念館	釈迦内字獅子ヶ森	存続	機能維持のための修繕を実施
51	長走風穴館	長走字長走	存続	機能維持のための修繕を実施
52	芝谷地湿原植物群落学習施設	釈迦内字ヲゴハ	存続	機能維持のための修繕を実施
53	大館市立烏潟会館	花岡町字根井下	存続	機能維持のための修繕を実施
54	大館市小畑勇二郎記念館	早口字堤の沢	存続	機能維持のための修繕を実施
55	大館市民舞伝習館	比内町独鉦字大日堂前	存続	機能維持のための修繕を実施
56	大館市桜櫓館	字中城	存続	機能維持のための修繕を実施
57	大葛金山ふるさと館	比内町大葛字金山沢口	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・ 図書館については、市民の教育と文化の発展に必要な施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら適正な維持管理を図る。
- ・ 博物館等については、大館郷土博物館の大規模改修を行い建物の長期利用を目指すほか、伝習施設や歴史的資料の保存施設として、又は文化財として、機能保全に必要な修繕を計画的に実施しながら、現状の施設の活用を図る。

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

1 施設の概要

施設名称	大館市立栗盛記念図書館	施設面積	2,242.58 m ²
所在地	大館市 字谷地町13番地	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上3階、地下1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 本施設は市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設として、平成28年度には建物を増築し、施設の充実を図っている。 今後は、建物の機能維持のための修繕を実施するとともに、利用者へのサービス向上として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

昭和57年の建築から39年経過となるが、耐用年数50年を目標に、今後も必要最小限の保全措置を講じながら使用していく。

4 管理上の課題等

- ・建物は、鉄筋コンクリート構造であり地震等災害時における安全性にも大きな問題はないが、外壁の剥がれ等が生じており、修理を行っていく必要がある。
- ・現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。

5 管理に関する実施方針

- ・定期的な建物の点検を行い、外壁などの経年劣化による損傷に対し、修繕を実施していく。
- ・蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	地下重油タンクFRPライニング工事実施設計	440	(実績額)
R04			
R05	児童用トイレ洋式化改修工事	5,617	実施設計 767千円
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		6,057	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,858	4,659	5,348	
運用コスト	4,817	5,095	4,609	
修繕コスト	529	815	1,027	
その他	9,366	9,988	9,300	
(合計)	19,570	20,557	20,284	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	87	95	72	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	119,894	119,568	99,787	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立花矢図書館	施設面積	154.85 m ²
所在地	大館市 花岡町字前田162番地3	建設年	平成 5 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設であり、花岡・矢立地区及び周辺地域への図書館機能の提供を維持していくとともに、ソフト面として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"> 平成5年の建築から28年経過となり、耐用年数の24年を超えているが、現状では安全性に支障のある損壊箇所はなく、保全措置を講じながら今後も使用していく。 今後10年以上の使用を目途に、建物の状況を見ながら、大規模修繕や建替えの必要性を検討。
--

4 管理上の課題等

<p>現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。
- ・蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	272	230	194	
運用コスト	279	271	245	
修繕コスト	25	0	4	
その他	1,840	1,839	1,590	
(合計)	2,416	2,340	2,033	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	15	16	14	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,186	6,541	5,560	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代図書館	施設面積	720.74 m ²
所在地	大館市 字早口字上野34番地1	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上3階、地下1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設であり、田代地区への図書館機能の提供を維持していくとともに、ソフト面として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

昭和54年の建築から42年経過となるが、耐用年数50年を目標に、今後も必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定である。

--

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。

--

5 管理に関する実施方針

- ・ 今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。
- ・ 蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	428	489	313	
運用コスト	795	876	773	
修繕コスト	0	158	33	
その他	1,741	1,720	1,660	
(合計)	2,964	3,243	2,779	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	2	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,853	7,570	6,463	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

1 施設の概要

施設名称	大館市松下村塾	施設面積	45.31 m ²
所在地	大館市 字谷地町12番地	建設年	平成 28 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 図書館との一体的な管理により、今後も社会教育施設として市民への提供を図るために、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

令和5年度より指定管理者制度を導入予定。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

平成28年の建築であり、耐用年数以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用人数を観ながら以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

平成28年度に建設した施設であることから、現状における課題等は特にない。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	610	610	622	
運用コスト	20	20	15	
修繕コスト	20	12	0	
その他	32	83	91	
(合計)	-	725	728	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	22	29	17	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,039	1,147	594	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 教育委員会歴史文化課

1 施設の概要

施設名称	大館郷土博物館	施設面積	6,009.48 m ²
所在地	大館市 釈迦内字獅子ヶ森1番地	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階、鉄骨造 2 階
特記事項	平成8年取得・改修、避難場所（敷地）		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大館市の自然・文化・歴史を保存し伝え研究するため必要であり、建物の耐震補強により、今後も使用を継続していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

耐震補強等による長寿命化を図り、目標使用年数を今後 25 年以上とする。

4 管理上の課題等

- ・浄化槽の規模が過大なため維持費が高く、将来的に公共下水道への接続が必要である。
- ・展示館の暖房設備の強化が必要である。
- ・屋根の葺き替え等が必要である（令和元年度改修工事实施済み）。
- ・貴重品収蔵庫の増設が必要である。

5 管理に関する実施方針

耐震補強等による長期使用を目的とし、今後は予防保全型の維持管理に努めるとともに、管理上の課題で挙げた項目について、計画的に修繕を実施していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	屋根葺替工事	11,676	
R02	展示室エアコン更新実施設計	1,281	
R03	展示室エアコン更新工事、受変電設備工事、収蔵庫増設実施設計・監理	22,500	
R04			
R05			
R06	収蔵庫設置工事、収蔵庫備品購入	40,193	
R07			
R08	展示替え実施設計	2,767	
R09	展示替え、玄関周辺改修	28,670	
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		107,087	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,245	4,169	4,379	
運用コスト	2,746	3,410	3,080	
修繕コスト	307	915	1,494	
その他	173	260	188	
(合計)	5,471	8,754	9,141	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	280	627	560	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	4,436	2,817	3,279	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	秋田三鶏記念館	施設面積	142.43 m ²
所在地	大館市 釈迦内字獅子ヶ森1番地	建設年	平成 22 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>国県指定天然記念物「秋田三鶏」の保存展示施設として、ソフト面での改善が必要であるが、建物は新しく、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

秋田三鶏保存会と連携を継続。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上の 20 年以上を目標使用年数とし、目標年数使用後は建物の状況などを見定めながら、改修や建替えなどの検討を図る。

--

4 管理上の課題等

比較的新しい施設のため、現状では特にはないが、今後は経年劣化等による建物躯体の損傷等が懸念される。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	219	225	460	
運用コスト	52	60	60	
修繕コスト	19	118	0	
その他	6	6	6	
(合計)	296	409	526	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	1,975	1,535	684	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会歴史文化課

1 施設の概要

施設名称	長走風穴館	施設面積	319.43 m ²
所在地	大館市 長走字長走362番地6	建設年	平成 10 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 3 階
特記事項	風穴倉庫85.12m ² 、長走風穴高山植物群落 (国指定天然記念物)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国指定天然記念物の見学施設として利用者も多く、平成28年度から29年度にかけて施設の改修を施していることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

大規模改修後であることから、建物の耐用年数以上の20年以上を目標使用年数とし、目標年数使用後は建物等の状況を見定めながら、改修や建替えなどの検討を図る。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none">・大規模改修後であり、現状では特にないが、今後経年劣化等が懸念される。・観察デッキの損傷。
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	観察デッキ改修実施設計	709	
R03	観察デッキ解体撤去工事	3,666	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		4,375	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	874	936	1,230	
運用コスト	322	306	303	
修繕コスト	0	142	127	
その他	142	177	188	
(合計)	1,338	1,561	1,848	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	4	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,930	10,773	5,997	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	芝谷地湿原植物群落学習施設	施設面積	52.66 m ²
所在地	大館市 釈迦内字ヲコ八地内	建設年	平成 10 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	芝谷地湿原植物群落 (国指定天然記念物)、木道(約200m)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>国から天然記念物の指定を受けている芝谷地湿原植物群落の入口に設置している本施設は、国道7号沿いに位置し、多くの人が散策・休憩する施設となっていることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上使用することを目標とし、目標使用年数経過後は、建物等の状況や利用数を見ながら以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・無人施設であるために、定期的な見回りによる安全確保が必要である。 ・文化財保護のため、木道の改修が必要である。 ・管理棟の老朽化対策や学習できる展示物設置など、改修が必要である。 ・不純物が混じる地下水によりトイレ設備の故障が生じているため、安定した水確保が必要。 ・熊の出現により、散策の閉鎖を余儀なくされている。 |
|---|

5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷箇所の早期発見に努め、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
 ・木道の改修、管理棟の改修（展示物含む）、安定した水確保、案内板の設置、クマ緩衝帯の整備。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	管理棟・木道改修工事、森の小径整備工事	29,068	
R05			
R06	木道改修工事	10,000	
R07	木道改修工事	10,000	
R08	木道改修工事	10,000	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		59,068	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	379	360	571	
運用コスト	22	24	27	
修繕コスト	0	199	0	
その他	0	238	267	
(合計)	401	821	865	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市鳥潟会館	施設面積	791.40 m ²
所在地	大館市 花岡町字根井下156番地	建設年	昭和 11 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	昭和26年取得、建造物 (秋田県指定文化財)、庭園 (8,191m ² 秋田県指定名勝)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>秋田県指定文化財に指定されている建造物であることから、維持管理を徹底し、適切な補修を実施していく。</p> <p>国重要文化財の指定を目指しており、文化庁の指導を得ながら、維持修理計画を作成する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後50年以上使用 】

<p>秋田県指定文化財に指定されていることから、適正な維持管理のもと、今後50年以上は使用することとする。</p>

4 管理上の課題等

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財であることから、修繕というよりは原状復旧が求められる。 ・かなり古い建築物であるため、経年劣化による損傷等への対応が求められる。 ・庭園樹木が隣接地への支障となってきた。 |
|---|

5 管理に関する実施方針

- ・文化財としての補修計画を作成し、適切な補修を実施していく。
- ・予防保全型管理の実施により、建物の長期利用を図る。
- ・文化財庭園の樹木管理の実績のある事業者や県と維持管理の方針を定める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,290	1,743	2,002	
運用コスト	279	321	290	
修繕コスト	536	138	129	
その他	95	177	212	
(合計)	3,200	2,379	2,633	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	13	13	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	4,999	5,744	2,945	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市小畑勇二郎記念館	施設面積	301.25 m ²
所在地	大館市 早口字堤の沢15番地37	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建築後かなりの年数を経過し、利用者が少ない施設ではあるが、先人顕彰施設として必要であることから、存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を既に経過しているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えるため、経年劣化による損傷等が懸念される。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	外壁等改修工事	12,394	実施設計1,071千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		12,394	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	84	86	87	
運用コスト	218	192	194	
修繕コスト	24	7	0	
その他	400	593	446	
(合計)	726	878	727	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11	15	10	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	221	222	145	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市民舞伝習館	施設面積	354.89 m ²
所在地	大館市 比内町独鈷字大日堂前10番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>施設の建築年も古く、利用者も減少傾向にあることから、施設の評価では改善検討となっているが、ソフト面の改善を図りながら、市指定文化財「独鈷囃子」の伝習施設として存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>平成30年には建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えるため、経年劣化による損傷等が懸念される。</p>
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	239	258	254	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	42	0	
その他	7	26	28	
(合計)	246	326	282	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3	2	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	420	361	105	

【個別票】

所管課	建設部まちづくり課
-----	-----------

1 施設の概要

施設名称	大館市桜櫓館	施設面積	310.26 m ²
所在地	大館市 字中城13番地3	建設年	昭和 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造・2階
特記事項	平成30年取得、国登録有形文化財（建造物）、塔屋有り		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国登録有形文化財の建造物は、歴史的風致形成建造物であることから、維持管理を徹底し、その都度、適切な修繕を実施していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後50年以上使用 】

市が所有する唯一の国登録有形文化財であるため、適正な維持管理のもと今後50年以上は使用することとする。

4 管理上の課題等

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・国登録有形文化財であることから、修繕を行う際は現状復旧が原則となる。・建具や建材などに現在では入手困難な部材が多数使用されている。・庭園樹木の枝葉が隣接地への支障となっている。 |
|---|

5 管理に関する実施方針

- ・予防保全型管理を実施し、文化財として適切な修繕を行い、建造物の長期利用を図る。
- ・文化財庭園等の樹木管理の実績のある事業者による定期的な維持管理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R1			
R2			
R3	外構改修工事	19,646	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12	外部塗装改修工事	7,000	
R13			
合 計		26,646	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	530	2,188	364	
運用コスト	108	201	81	
修繕コスト	23	26	34	
その他	73	133	207	
(合計)	734	2,548	686	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	33	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	853	1,552	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大葛金山ふるさと館	施設面積	233.52 m ²
所在地	大館市 比内町大葛字金山沢口5番地2	建設年	平成 11 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているため、ソフト面での改善を図りながら、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数まで10年未満であることから、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	247	174	0	
運用コスト	522	463	0	
修繕コスト	0	14	0	
その他	106	120	26	
(合計)	875	771	26	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	264	178	17	